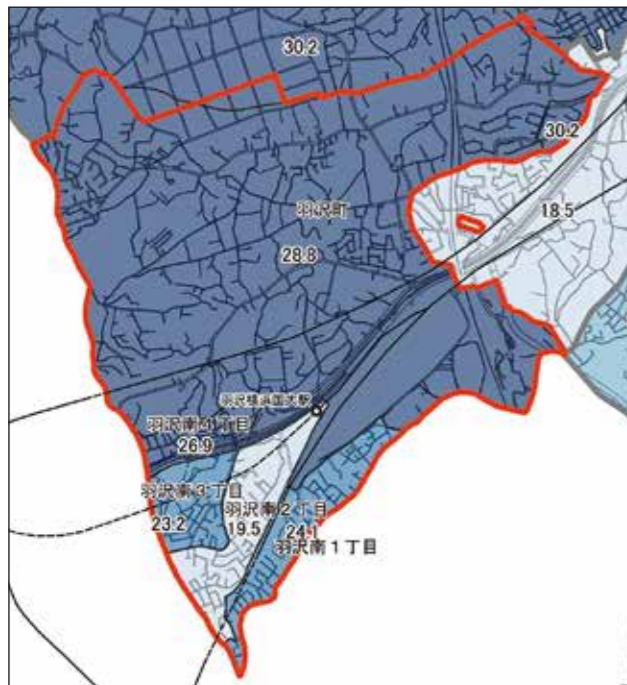
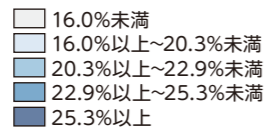


高齢者の分布

※住民基本台帳による、令和3年3月時点

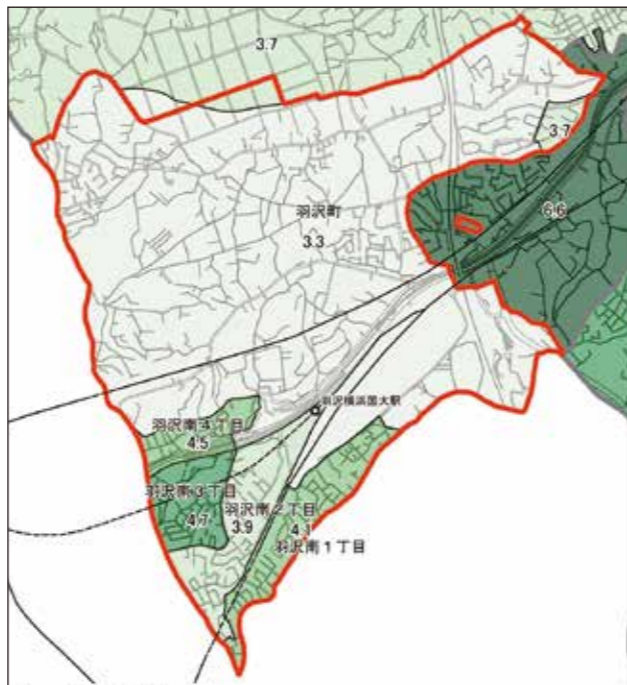
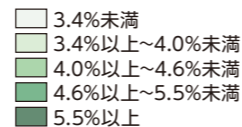
高齢者(65歳以上)比率(%)



未就学児の分布

※住民基本台帳による、令和3年3月時点

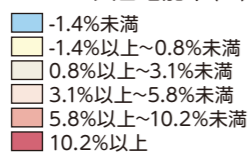
未就学児(0～5歳)比率(%)



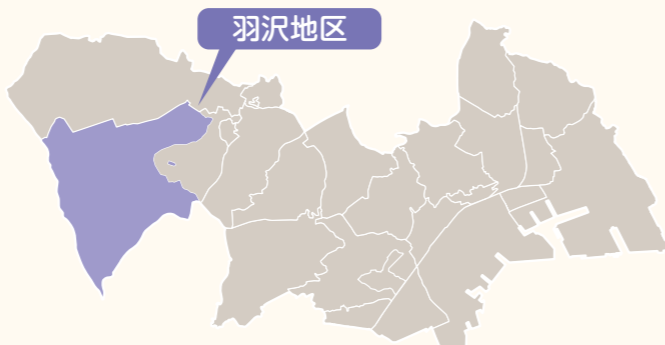
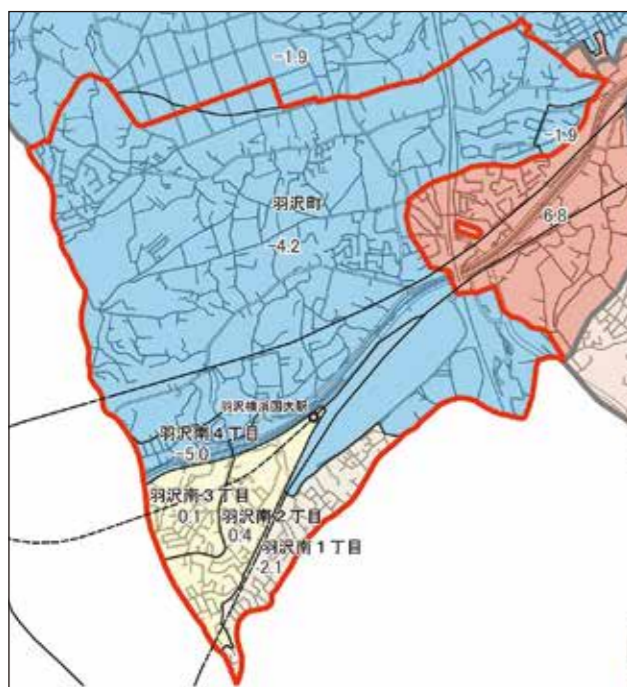
人口増加率

住民基本台帳による、平成28年3月及び令和3年3月時点

人口増加率(%)



人口減
↑
↓
人口増



※区の高齢人口比率は、**22.0%**です。(令和3年3月時点)
 ※区の未就学児(0～5歳)の比率は、**4.5%**です。(令和3年3月時点)
 ※区の人口増加率は、**2.9%**です。(令和3年3月時点)
 ※高齢者や未就学児の比率は、色が濃いほど高くなります。
 ※人口増加率は、町丁別の人口の増減率を示しており、赤は人口の増加率、青は人口の減少率です。色が濃いほど増加または減少の比率が高いことを示しています。
 ※横浜市地形図複製承認番号 令3建都計第 9016号

この計画は、住み慣れたまちで安心して暮らせることを目指し、地区内の様々な人・団体の想いが込められています。

区の計画や他地区の計画は、区HPをご確認ください▶



助けられ上手、助け上手な街 羽沢

- スポーツ施設
- 地域子育て支援拠点
- ⊕ 病院
- 地域包括支援センター
- 小学校
- 中学校
- 公立高校

- 樹林地
- 農地・農業施設用地
- 都市公園
- 文教厚生用地



地区概要

農地や樹林地が多く残っている地区です。
 地区の北東部分に宮向団地、羽沢グリーンハイツ等の集合住宅があります。このほかは戸建て住宅が中心の住宅地になっています。
 神奈川東部方面線のうち相鉄線西谷駅～羽沢横浜国大駅の区間(相鉄・JR直通線)が2019年11月30日に開業し周辺地域の交通や生活の利便性の向上が期待されています。

人口・世帯数等の概況(令和3年3月現在)

	羽沢地区	神奈川区
総人口	13,957人	241,561人
0～14歳	1,498人(10.7%)	27,491人(11.4%)
15～64歳	8,837人(63.3%)	160,934人(66.6%)
65歳以上	3,622人(26.0%)	53,136人(22.0%)

	羽沢地区	神奈川区
総世帯数	6,960世帯	128,838世帯
平均世帯人員	2.01人	1.87人
65歳以上ひとり暮らし世帯	1,097世帯(15.8%)	18,089世帯(14.0%)

これまでの取組

神奈川県では「誰もが住み慣れた地域で、健やかに、安心して暮らせるまちをみんなでつくろう」を合言葉に「神奈川県福祉保健計画」を推進しています。

羽沢地区では、平成12年から地域の皆様による「地域支えあい連絡会」を開催し様々な取り組みを進めてきました。これまで「地区全体のつながり」を目指して福祉まつりやグランドゴルフ大会などを行うとともに、平成26年からは「羽沢プロジェクト」と自治会・町内会が連携して気軽に集える「昼食会」などを開催するほか、身近な場所でも多くのサロンを展開してきました。

今後は、皆様と一緒に、地域づくりの基盤となる身近な交流の機会を更に充実すると共に、支えあう仕組みづくりや地域活動の担い手の育成に取り組み、一層、健やかに、安心して暮らせる羽沢の街づくりを進めてまいります。

- 羽沢プロジェクト(羽沢地域の情報・課題共有の場)
- 羽沢支えあい連絡会(羽沢地区福祉保健計画の推進・確認の場)



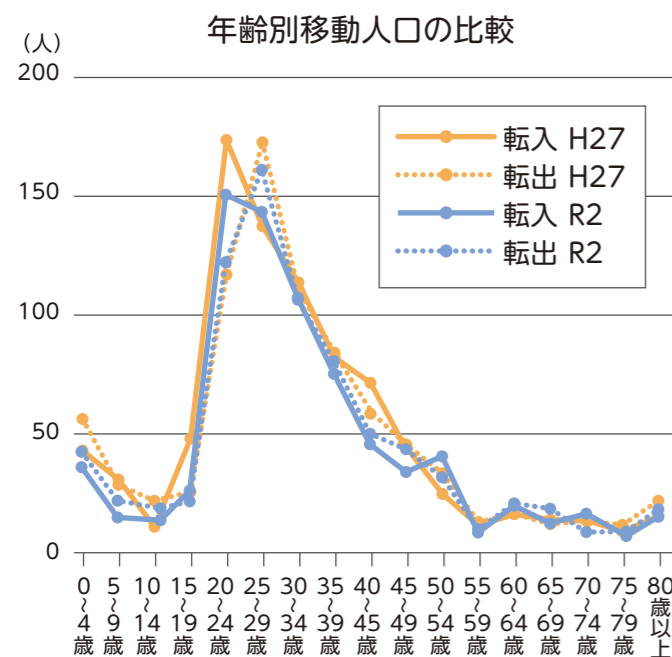
▲あおぞら昼食会の様子



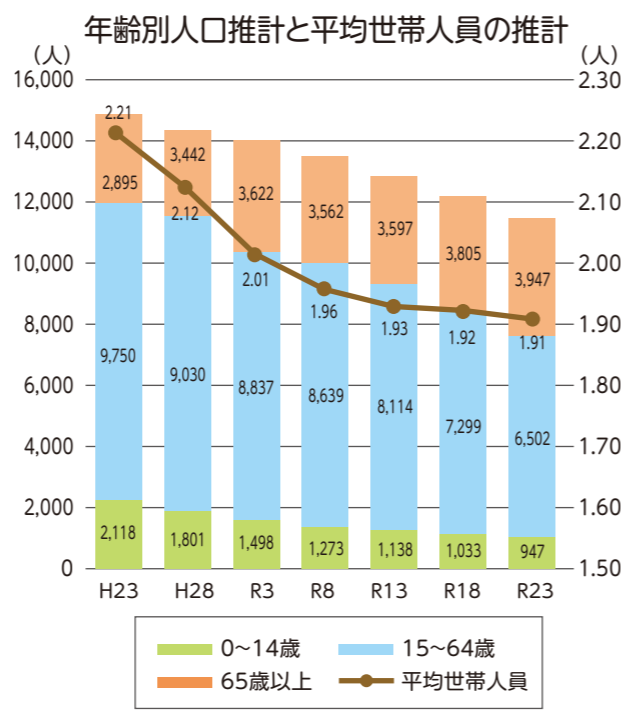
▲星空ピアガーデンの様子



地区状況①



※各年の住民基本台帳(3月)



※各年の住民基本台帳(3月)の実績値をもとに推計

助けられ上手、助け上手な街 羽沢



目標 幅広い世代を様々な地域活動の担い手に育成しよう

方向性・アイデア

- 若い世代に自治会を知ってもらう
- 自治会イベント等のちょっとしたお手伝いから活躍できる場をたくさん作る
- 地域づくりのことを考える講座や意見交換から担い手育成へつなげる

目標 近隣で支えあう仕組みづくりを進めよう

方向性・アイデア

- 助け合いボランティアについて検討する
- やりたい人とやってほしい人をつなぐ仕組みづくりをすすめる
- 地域の施設や事業所との協力をすすめる
- 災害時と平時の見守りや情報共有ができる仕組みづくりをすすめる

目標 身近な交流の機会を充実しよう

方向性・アイデア

- 身近なつながり、顔の見える関係づくりを連動してすすめる
- 若い世代に行事に参加してもらい、世代間交流をすすめる
- サロンや集いの場に来られない方への働きかけをすすめる
- SNSなどを活用して情報提供をすすめる